

健診は健康管理の第一歩。年に一度、忘れずに受診しましょう。  
 \*40~74歳で国保加入者以外の方は、加入している健康保険に問い合わせてください。

健診名	30歳代健診	国保30歳代健診	特定健診	後期高齢者健診
健康保険	国保以外の健康保険	国民健康保険（国保）		後期高齢者医療保険
対象	30~39歳 *健診を受診する機会がない方です。	30~39歳	40~74歳	75歳以上か、65~74歳で後期高齢者医療保険に加入している方
受診券の受け取り方法	申し込みが必要です 6月1日~平成30年2月28日に健康推進課と各出張所、団地住民センター連絡所、エルフィンパークで受け付けます（申込時に印鑑が必要）	5月下旬に送付します *4月2日~9月30日に国保に加入した方へは、加入した月の翌月末に送付します。 *10月1日以降に加入した方は、平成30年1月31日までに電話で申し込んでください。		申し込みが必要です。 保険年金課と各出張所、団地住民センター連絡所、エルフィンパークで受け付けます
健診内容	●診察 ●身体計測 ●血圧測定 ●血液検査（血中脂質・肝機能・血糖・貧血・腎機能） ●尿検査 ●心電図		●眼底検査（無料） *肥満や血圧などの数値が一定の基準以上か、希望者が対象です。	●診察 ●身体計測 ●血圧測定 ●血液検査（血中脂質・肝機能・血糖） ●尿検査
受診料（自己負担額）	●住民税課税世帯=3,000円 ●非課税世帯=1,000円 ●生活保護世帯=無料	●住民税課税世帯=700円 ●非課税世帯=500円		●住民税課税世帯=500円 ●非課税世帯=無料 ●追加健診=200円
受診できる期間	6月1日~平成30年2月28日	●個別健診=6月1日~平成30年2月28日 ●集団健診=送迎バス健診（6月・12月・2月）・市内集団健診（9月） *6月の日程は本紙5月15日号でお知らせします。		
受診できる場所・受診方法	●市内の医療機関（個別健診） ●結核予防会（個別健診・がん検診も同時に受診できます） ●対がん協会（個別健診・集団健診。がん検診も同時に受診できます）			
持ち物	受診券・問診票・受診料	札幌厚生病院（個別健診）		
問合せ	健康推進課（内線1215）	保険年金課国保給付担当（内線2121）		保険年金課医療給付担当（内線2103）

循環器健診

対象 生活保護世帯で40歳以上の方  
 受診料 無料  
 \*受診券の受け取り方法と健診内容は、30歳代健診と同じです。

肝炎ウイルス検診（各健診と同時受診）

対象 40歳以上で過去未受診の方  
 受診料 ●住民税課税世帯=1,000円  
 ●非課税世帯か70歳以上=300円  
 ●生活保護世帯=無料  
 \*検診と同時に申し込んでください。

眼底検査（特定健診）

希望者に実施します。受診料は無料です。  
 対象 特定健診を受診する方  
 \*特定健診に係るかかりつけ医情報提供書を提出する方は受診できません。  
 受診方法



●市内の医療機関で特定健診を受診する方=別の日に北広島眼科か東部さくら眼科、北広島おぎの眼科で受診  
 ●対がん協会や札幌厚生病院、結核予防会で特定健診を受診する方=同日、他の検査と一緒に受診

二次健診（特定健診）

対象 特定健診で、肥満・血圧・血糖・脂質の数値が一定基準以上の方

\*対象者には、市からお知らせします。

内容 ●75g糖負荷検査=ブドウ糖液を飲み、採血して血糖値とインスリン量を調べる検査  
 ●微量アルブミン尿検査=尿中のタンパク（アルブミン）量を調べる検査  
 ●頸動脈超音波検査=頸動脈の血管壁の厚みや、詰まり具合を見る検査



受診料 ●75g糖負荷検査=1,800円  
 ●微量アルブミン尿検査=200円  
 ●頸動脈超音波検査=700円

55ドック（国保）

特定健診とがん検診を同日に無料で受けられる受診券を5月下旬に郵送します。

対象 平成29年度中に55歳になる国保加入者  
 受診期間 6月1日~平成30年2月28日  
 \*受診券が届いたら、自分で受診する医療機関に予約してください。